



今回は中部学院大学ベトナムセミナーの報告です。人間福祉学部の飯尾良英教授、ベトナム人留学生のチャン・ヤ・ブーさんをお招きし、JICA事業の取り組みやベトナム文化についてのお話をうかがいました。このセミナーは、ベトナム研修事前学習会として行いました。

日 時： 平成28年9月12日(月) 16:50~18:10

場 所： 本校北舎別館2F教室 参加者： ベトナム研修参加予定者14名

講 師： 中部学院大学人間福祉学部・飯尾良英教授、留学生チャン・ヤ・ブーさん

◇ 日本の国際協力と中部学院大 JICA 事業の取り組み

国際貢献の意義、中部学院大学が取り組む“JICA草の根事業”の内容とベトナムの医療現場の現状について学びました。

- 今回、飯尾先生の JICA による医療技術プロジェクトやブーさんによるベトナムの話を聞いて、今まで以上にベトナムに興味を持ちました。飯尾先生の話では、日本の高齢者向けの医療・介護の技術がベトナムで活用されていると聞いて驚きました。僕は、高齢社会に対し、どちらかといえば、ネガティブなイメージしか考えていなかったけれど、その分野の医療が海外で活用されているとうかがい嬉しく思いました。自分も医療分野に興味があるので、外国の医療にも興味が湧いてきました。(1年男子)
- 私は今までベトナムに対して、ベトナム戦争の最大の被害者であり、勝手に戦場にされて多くの嘆きが生まれた、まさに戦争の悲惨さを後世に伝えていく国であるとイメージをしていたし、現代においては先進国による支援によって開発が進むアジア地域のひとつという知識しか持っていませんでした。当然、支援を行うのは日本政府であり、ただ漠然と日本はお金しか援助をしないのだと勝手な考えを持っていました。しかし、今回の講演を受けて、私が今まで生まれ育ってきた関市が中部学院大学と提携してベトナムの医療機関と交流を持ち、技術的な側面で支援をしているということに対して、大変な驚きを感じたとともに、グローバル化が進む中で、もはや大きな団体が世界を変えるのではなく、ひとつひとつの団体であったり、個人の意思によって貢献できることへの現代の多様化を考える機会になりました。(1年男子)
- 今日のベトナムの事前研修では、ベトナムの医療のことや文化のことなどについてたくさん学ぶことができました。医療の話では、日本の医療がいかに発展しているかを改めて実感しました。そしてベトナムは日本と違って資格を取る時に知識の多さよりも経験を大切にすることを知って、とても感心しました。(1年女子)
- 今日の事前研修会でより詳しくベトナムのことについて知ることができました。私は、将来海外で看護師として働きたいと思っているので、日本とは違った医療の仕組みや現状を知れてよかったです。現地ではもっとベトナムの医療の現状を知りたいと思いました。ベトナム語での挨拶などをしっかりと覚えて、英語もしっかりと勉強してたくさんコミュニケーションがとれるように努力をしていきたいと思います。(1年女子)
- 飯尾先生のお話をうかがって、看護師になるために国家試験がないことを初めて知りました。ベトナムでは資格より経験重視ということを知り、日本との差について考えさせられました。(2年女子)



◇ 触れる！感じる！ベトナム文化

中部学院大学の留学生のチャン・ヤ・ブーさんから、簡単な日常会話、困ったときのワンフレーズ、ベトナム文化のアレコレを教えていただきました。ブーさんはカンボジア国境に近いベトナム南部の出身。ベトナムの師範大学（日本の教育学部）で、日本語を勉強したそうです。

- ブーさんの話では、簡単なベトナム語をおしえてもらい、少し話せるようになったような気がします。また、ベトナムについて聞いて研修が楽しみになったし、自分もプレゼンを頑張りたいと思いました。（1年男子）
- ベトナムから来ていらっしゃるブーさんの話を聞き、日本の文化がベトナムでも知れ渡っていることや、生活面での日本との差違を聞くことができたとともに、流暢な日本語を話す姿から、自分も第二言語としての英語を頑張れば、他国の人もっとコミュニケーションを図れると、意欲がでました。自分も現地の高校や訪問場所で、日本、岐阜、関の魅力を発信できるよう、準備したいです。（1年男子）
- 今回の研修は、ブーさんから簡単で現地でも使える機会の多いベトナム語を教えてもらったり、ベトナムでの円の価値はとても高いということなど、最新の情報を教えもらったりできた良い機会でした。僕もベトナム人の方に日本についての質問をされた時にブーさんのようにわかりやすく説明をできるように勉強していき、それを伝えるために英語の勉強、特にコミュニケーション能力を高めたいです。そのために日々の授業を大切にしていきたいと思いました。（1年男子）
- 今日の研修では、ベトナムの生活について日本と違った面白いことをたくさん知れて、ベトナムに行くのがますます楽しみになりました。また、ベトナムのことを知ることもいいけど、日本のことももっと知らなければいけないなと思いました。ベトナムに行った時にはちゃんとベトナムのことも日本のことも知って、積極的に交流したいと思いました。（1年女子）
- ブーさんのベトナム語講座はとてもわかりやすく楽しかったです。また、現地の方ならではの面白いお話も聞いて嬉しかったです。今日はありがとうございました。（1年女子）
- ブーさんからは、ベトナムについての紹介をしていただきました。「おはようございます、こんにちは、こんばんは、ありがとう、すみません、はい」などのよく使われる言葉をベトナム語で教えてもらったりベトナム語で自己紹介をしたりしました。とても楽しかったです。またお土産や、お金についてもたくさん聞けたので良かったです。（1年女子）
- ブーさんの話は自分たちがベトナムへ行くためにとても役に立ちました。交通安全の状況や水道水についてなど、実際に役立つ話が聞いてよかったです。今日、私ははじめてベトナム語の練習をしました。とても難しいと感じたけど、今日教えてもらった基本的な言葉は練習して相手に伝えることができるようにしたいと思いました。（2年女子）



事前学習会（全3回）とベトナム研修

事前に、ダナンで行われている JICA 事業について、ベトナムの文化や言葉について、事前に学べたおかげで、現地での交流や見学をより充実したものにすることができました。飯尾先生、ブーさんにこころより感謝を申し上げます。

第3回の事前学習会（9月26日）では、独立運動で活躍したファン・ボー・チャウとホー・チ・ミンの生涯を振り返りつつ、ベトナムの近現代史について学びました（講師：本校地歴公民科教諭）。